

質疑応答	
市民	博物館には大賛成。市が今まで説明したことについて、博物館があったらやるというのは、今まですでにやってできることのはず。博物館ができたらやるというのはおかしい。県の埋蔵文化財センターでは、Youtubeを見ると、職員が色々なことをやっている。 博物館法が改正され、補助金はそれなりに見合っていないと入ってこない。静岡県も図書館で苦い思いをしている。よく考えていただきたい。 ふるさと納税をあてにするのはやめてもらいたい。趣旨が違う。クラウドファンディングをやって欲しい。目的をきちんと明確にして、富士宮で必要だと思う人がお金を出せばいい。 今の建設候補地で大型バスを入れる予定はあるか。大型バスを入れるなら全体の区画整理が必要。その予算も出すべき。 文化会館の例を見ているが、ほとんど青天井。規律を持ってやっていってもらいたい。納税者の立場としては、きちんと検証してもらいたい。 また、富士宮市の県立高校4校を2校にするという話がある。県も協力するのでは。県立高校は耐震工事も終わっているし、県立高校を使うことも視野に入れて欲しい。
文化課長	大型バスは敷地内には入らない。駅前通りで乗降することを考えている。バスは神田川駐車場に駐車していただくことを想定している。
市民	では、あの一体の区画整理は考えていないのか。
文化課長	駅前通りから駅前交流センターの間に土地を購入する予定。そこにバスを少し寄せて停めるスペースを作る。今の駅前交流センターの出入り口とは違う入口になる。
市民	用地買収は考えていないのか。
文化課長	駅前通りから駐車場までの土地の購入だけを考えている。
市民	それを含めたグランドデザインをきちんと提示して、総予算としてきちんと出していただきたい。
文化課長	基本設計を作る段階でだいたいの数字ができていく。
市民	基本設計は、やると決まった時の話。事業概要でちゃんと金額を示して欲しい。
文化課長	建物を建てるときに土地や地盤の調整もやる。そういったことは今後進めていかないと分からない部分が多いので、今数字は出せない。
市民	金額を見た上で皆考える。
文化課長	不確定な数字は出せない。パブリックコメントを出して欲しい。
市民	パブリックコメントを提出しても反映されない。
文化課長	計画に反映されるかは今ここで言えない。パブリックコメントで意見をいただいて、他部署とも確認して反映できるか検討、対応する。まずは、パブリックコメントを出して欲しい。
市民	説明会は、こういうことをすると決まってから説明している。
文化課長	載せられるという回答を今ここではできない。パブリックコメントで検討する。この説明会での質問は反映されないので、パブリックコメントができるように説明会をしている。提出をお願いします。
市民	検討する。今までの市の文化財関係の活動はどういう形で行われてきたのか。博物館ができてからやりだすのではなく、どんな活動をしてきたか説明していただきたい。
文化課長	市では文化財年報を十数年前から出している。具体的に何をやってきたかはそこに載っている。 学芸員の活動を見ていくと、収蔵環境が整っていない。展示・説明したいと感じているが、中々できていない。郷土資料館に展示場所があるが、学芸員は常駐していないので、小さなものはケースの中で展示できるが、ものを置いておくのは難しい。何もやっていなかった訳ではない。 歩く博物館もやっている。コースをたくさん作ったが、拠点となる場が必要。少しずつ色々やっているのですが、もっとPRが必要。今も歴史講座を行い、市民が歴史に親しむ機会を作っている。博物館ができれば色々な事業の拠点となる。

市民	今からでもアウトリーチでやるべきだ。
文化課長	現在郷土資料館が休館中で展示場所がないので、市内の施設あちこちに協力してもらい、展示を行った。博物館ができて、サテライト展示や地域に特化した展示も必要なので、可能な限りやっていきたいと思っている。
市民	建物の1階部分はどんな構想か。駐車場にするのか、フロアにするのか。
文化課長	決まっていないが、基本計画に示した部屋や収蔵施設、導線計画等、色々な事を考えてやっていく。駐車場を80台残して建物を建てるつもり。1階に駐車場がない状態で建てるかどうかは、今後検討していく。1階に何を持ってくるかは、博物館によって、1階から展示がある博物館もあり色々なパターンがあるので、考えていく。
市民	災害、例えば富士山噴火など、何か起きた場合を考えて、1階部分は空けておいた方がいいのではないかなと思うが、そういった意見は出ていないのか。
文化課長	基本計画の108、109ページに自然災害リスクが書いてある。きらは溶岩流が7日間で到達する可能性と、融雪型火山泥流が2時間以内に到達する可能性がある。降灰は10センチ以上30センチ以下の範囲。ただ、110ページの※5によると、2時間以内に到達する可能性があるとはなっているが、最大流動深が20センチ以下ということなので、1階を上げなくても大丈夫ではないかと考えている。 1階を全部駐車場にすると、2階以上に文化財を置くことになる。車はガソリンを積んでいるので燃えるものがあり、文化財に影響のあるものととらえられるため、1階に車を置く場合は、その直上に文化財をなるべく置かないように、基本設計の中で考えてやっていく。
市民	駐車場に対する思いが足りない。みんな駐車場を欲しがっている。ガソリンだけでなく、溶岩にもこだわって。なぜ1階を駐車場にしないのか。
文化課長	1階を駐車場にするとお金がかかることもある。1階に駐車場、2階以上に文化財があるような博物館もあるかもしれないが、それはもっと大きな規模の施設。富士宮市が計画している博物館の規模だと難しい。
市民	極論、地下もつくっていいと思う。ここ数年で建設費が高くなっている中で、どうしても博物館をやりたいのはなぜか。
教育部長	基本設計で決めていく部分になる。いただいた意見を参考にする。
市民	使っている人が駐車場が足りないと言っている。元々使っている人がいる駐車場を、博物館に来る人のためになくすのはまずい。元々富士宮市が土地を所有していたことも知らなかった。通りから入るところも、地主が売ってもいいと言っている。幅があれば地下もつくれる。 上物だけの費用ばかり言っているが、公示価格の路線価から概算も出るし土地の値段も出せるはず。
教育部長	ありがとうございます。
市民	運用するにあたってランニングコストはどうか。建設費の年間3パーセントくらい運用コストがかかると思う。入館料がタダで、採算が取れるのか。 プロポーザルやコンペで基本設計をする方針か。
文化課長	社会教育施設ということで、公民館や図書館と同じ部類の施設と考えている。図書館や公民館は市民に無料で開放しているので、同じように市民が郷土を学ぶ施設として、市の税金で賄っていきたいと思っている。特別に何か借りてきて展示するときは有料にする。 プロポーザルについては決まっていないが、ほかの博物館ではプロポーザルが多いことを確認している。富士宮市がどうするかは今検討中。
市民	VRを使ってやれば面白いことができるのではないかな。有名なコンサルにやらせるとお金がかかる。VRのコンテストを全国的に呼びかけるのはどうか。アイデアを求めるようなことをやって欲しい。
文化課長	今後の推進計画というところでも、市民の方と一緒にやっていきたい。アイディアありがとうございます。検討してやっていく。